ACSIMV2コントローラ 説明書

株式会社アクセス

インストール

AcsimV2_x.x.x.x_Setup.exeを起動しインストールを行います。

※ AcsimV2 パージョン 1.0.0.6 セットアップ 使用許諾契約書の同意 続行する前に以下の重要な情報をお読みください。



以下の使用許諾契約書をお読みください。インストールを続行するにはこの契約書に同意する必要があります。

		1
■ソフトウェア使用評諧契約書		
株式会社アクセス(以下「アクセス」という)と本製品のご使用者(以下「お客様」とい	いう)	
は、本契約書とともにご提供するACSIMソフトウェア(以下「本ソフトウェア」という)(こついて	
次の通り合意します。		
第1条(使用権)		
1. お客様は1台のコンピュータにおいてのみ本ソフトウェアをインストールし、使用する	ることカ	٤
できます。		
2. お客様は、使用者が特定の1人に限られる場合、同時に本ソフトウェアを使用しない。	という楽	ŧ
件で、別のコンピュータに本ソフトウェアをインストールし、使用することができます。		
3 グランツーリュモ用のソフトウェアに聞しては個人での利用に限り使用することが出	草言す.	1
● 同意する(A)		

使用許諾に同意いただける場合は、同意するを選択後「次へ」をクリックします。



設定終了後「次へ」をクリックします。

.‱ AcsimV2 パージョン 1.0.0.6 セットアップ ー		×
インストール準備完了 ご使用のコンピュータへ AcsimV2 をインストールする準備ができました。		
インストールを続行するには「インストール」を、設定の確認や変更を行うには「戻る」をクリックしてく	だざい。	
適加タスクー覧: スタートアップ スタートアップにショートカットを作成		< v
<	>	
戻る(8) インストール(1)	キャ	ンセル

前画面での設定の確認画面です。「インストール」をクリックしますと 実際にインストールが開始されます。

AcsimV2 バージョン 1.0.0.6 セットア	ップ	- 🗆 X
MOTOR SPORT COMPUTER	AcsimV2 セットアップウ	ィザードの完了
RACING COMPUTER PROJECT TEAM SINCE 1990	ご使用のコンピューター(こ AcsimV2 ; 実行するにはインストールされたショ	がセットアップされました。アプリケーションを ートカットを選択してください。
	セットアップを終了するには「完了」を	をクリックしてください。
	✓ AcsimV2 を実行する	
	4	
		すぐにアプリケーション を起動したい場合は
		チェックして下さい。
ACSIM controller		
		完了(F)

「完了」ボタンをクリックし終了します。

アプリケーションの起動

アプリケーションを起動するとタスクトレイに常駐します。



※インストーラーの最後で「ACSIMV2を起動する」にチェックを入れた場合イン ストーラーの完了時に起動されています。

インストーラーの追加タスクの設定時に「スタートアップにショートカットを作 成」を選んでいれば起動時に自動的に起動されます。

手動起動はウィンドウズメニューのすべてのアプリから ACSIM→AcsimV2で起動 します。

ウィンドウの表示

8 🖦
 い へ 空 😋 🖅 印》A 11:15 2023/09/27 🗔

タスクトレイのACSIMV2のアイコンをクリックするとメインウィンドウが 表示されます。

ACSIM Con	trol2 v1.0.0.6		3
	プロセス検	索中	
モーション	設定		
ソフト名		•	
	∓_≈/a`/∄		
	t-737	x.c	
Chathur			
Status	Support Motion Addon Set	ting lool	
Step	Operation	State	
1	設定読込	ОК	
2	ポートオープン	NG	
3	コントローラと通信開始		
4	コントローラバージョン		
5	プロセス検索	検索中	
6	モーションAddon初期化	ОК	
7	データ取得Addon初期化	ОК	
8	データ取得		
9	モーション設定		
10	コントローラヘデータ送信		

各部の説明

ACSIM Control2 v1.0.0.6 ×	対応するシミュレータソフトの記動状況
プロセス検索中◆	検出するとプログラム名が表示されます。 未検出の場合はプロセス検索中と表示されます。
モーション設定 ソフト名 モーション設定	モーション設定するシミュレータソフト を選択します。 シミュレータソフトが起動された場合は 起動されたソフトが選択され変更不可と なります。
Status Support Motion Addon Setting Tool	選択されたソフト用のモーション設定画 面を表示します。
Step Operation State 1 設定読込 OK 2 ポートオープン NG 3 コントローラと通信開始 4 コントローラバージョン 5 プロセス検索 検索中 6 モーションAddon初期化 OK 7 データ取得Addon初期化 OK 8 データ取得 9 9 モーション設定 10 コントローラへデータ送信	各種ステータス、設定を行う領域です。

ステータス

ACSIM Control2 v1.0.0.6	1. 設定読込
acs.exe	設定ファイルの読み込み状況を表します。 ここがNGの場合ファイル破損等が考えら れますので再インストールが必要です。
モーション設定 ソフト名 AssettoCorsa ~	2. ポートオープン USBのポートのオープン状況を表します。 NGの場合コントローラのUSBを認識して いない状況です。 接続を確認して下さい。
Status Support Motion Addon Setting Tool	 3、4.コントローラとの通信開始 コントローラとの通信を行い機器を認識 するとバージョン情報とともにOKとなります。
Step Operation State 1 設定読込 OK 2 ポートオープン OK 3 コントローラと通信開始 OK	5. プロセス検索 対応するシミュレータソフトが起動した 場合プロセス名を表示します。 起動確認出来ない場合は検索中となりま す。
4 コントローラパージョン 772 5 プロセス検索済み acs.exe 6 モーションAddon初期化 OK 7 データ取得Addon初期化 OK 8 データ取得 OK	6.モーションAddon初期化 モーションの機能の初期化状況です。 NGの場合ファイル破損等が考えられます ので再インストールが必要です。
9 モーション設定 OK 10 コントローラヘデータ送信 Ok	7. データ取得Addon初期化 シミュレータに対応する機能の初期化状 況です。 NGの場合ファイル破損等が考えられます ので再インストールが必要です。
	 データ取得 シミュレーションソフトからデータの取 得状況を表示します。 ソフトにより起動時からOKになるもの、 実際に走行しなければOKにならないもの があります。
	 モーション設定 シミュレータソフトが起動するとそのソフトに対応する設定を読み込みます。 読み込みが正常に行わるとOKとなります。 NGの場合設定が存在しないことがかんがえられます。
	10. コントローラヘデータ送信 コントローラヘデータを送信できればOK となります。

.



ACSIM Control2 v1.0.0.6
プロセス検索中
モーション設定
ソフト名 AssettoCorsa ~
モーション設定
Status Support Motion Addon Setting Tool
Name Version Description
ACSIM インストラク 1.0.0.1 Steer_Gas_Brake_Control
車体 G モーション 1.0.0.1 4Axis Frame G Motion
車体 ロール&ピッ 1.0.0.1 4Axis Frame Roll/Pitch
8軸スライドモーション 1.0.0.1 8Axis Slide Motion
8軸スライドモーショ 1.0.0.1 8Axis Slide Motion
シート縦型 G & スラ 1.0.0.1 2Axis(Vertical) G/Slide
シート縦型 G & スラ… 1.0.0.1 2Axis(Vertical) G/Slide …
シート水平 G & スラ 1.0.0.1 2Axis(Horizon) G/Slide

サポートしているモーション動作一覧を表示します。

アドオン

ACSIM Control2 v1.0.0.6		
ブ	ロセス	検索中
モーション設定		
ソフト名 AssettoCor	sa	\sim
	モーシ	ヨン設定
Status Support Motion	Addon	etting Tool
Name	Version	Description
InstVideo	1.0.0.1	InstVideo Physics data
AssettoCorsa	1.0.0.1	AssettoCorsa Physics da
AssettoCorsaCom	1.0.0.1	AssettoCorsaCompetizi
iRacing	1.0.0.1	iRacing SDK 1.25 Physic
rFactor2	1.0.0.1	rFactor2 Physics data

サポートしているシミュレータソフト一覧を表示します。

セッティング

ACSIM Control2 v1.0.0.6	
プロセス検索中	
モーション設定 ソフト名 ~ モーション設定	
Status Support Motion Addon Setting Tool 設定 再接続 アクチュエータ設定 旧リントを使用する	コントローラとの通信の再接続を行いま す。
Plugin	シリンダの軸数やストローク量の設定画 面を開きます。
チェックをすると旧バージョンのソフト ウェアで制御します。 V2でご使用の場合はチェックを外してく ださい。	

チェックボックスを外す(新ソフトを使用尾する場合)に旧ソフトが終 了尾しない場合があります。その場合手動で旧ソフトを終了させてくだ さい。

タスクトレイの旧ソフトアイコンを右クリックし終了を選択します

ツール

ACSIM Control2 v1.0.0.6	×
プロセス検索中	
モーション設定 ソフト名 AssettoCorsa ~	
Status Support Motion Addon Setting Tool	
ツール インストラクター	このバージョンでは使用出来ません。
■ 取得アーダ雑誌 ■	シミュレータソフトから取得したデータ を表示します。

アクチュエーター設定



シリンダの軸数やストローク量の設定を行います。



1777BXE	報ビ国之外	77ATO 782AC			
自住禄 3 軸仕禄 6 軸仕禄 7 軸仕	様 8 軸仕様 CORE	E PRO 2/2P	LUS MINI2(シートシリ)	ンダ水平) MINI2(シートシリング縦型)	終了
ルーム設定	700 110 110 075	1	8軸ブ	ピート	
生フロント 軸番号 3 v □反転	JU244198 975	右フロント 軸番号 2 ~ □反	ŧz	前 軸番号 0 ∨ □反転	
ストローク 49.4 中心 39.9		ストローク 中心	50.00	ストローク 中心	200.00 100.00
iイールペース 11	27			後 軸番号 0 ∨ □反転	
EUP 軸番号 1 ∨ □反転	- o - o	右リア 軸番号 0 > □5	w.	ストローク 中心	200.00 100.00
ストローク 200 . 中心 78.2	00 リアトレッド 975	ストローク 中心	50.00 25.00 拡張		
	エフェクト	·周期(msec) 20 エフェクト	≝ 30 執番	号 0 ~ □反転	
)水平2軸9イプ 〇縦型員	自タイプ(2軸,3軸) 右	ストロ 中心	- 7 100.00 20.00	
#1855 J U 244 ストローク 100. 中心 25.0		www-5 0 0 LX k ストローク 中心	*** 100.00	号 0 ∨ □反転	
ー 中ジ 88		· · · · ·	ストロ 中心	- 7 100.00 20.00	
^{عير} اح		100.00			

上部のボタンで製品ごとに設定が出来るようになっています。

軸クイック設定						
2軸社様	3軸仕様	6軸仕様	7軸仕様	8軸仕様		

最初に構成されている軸数をクリックします。

軸位置シリンダストローク設定							
CORE	PRO	2/2PLUS	MINI2(シートシリンダ水平)	MINI2(シートシリング縦型)	終了		

次に機種をクリックします。 以上で設定は完了です。 設定保存する場合は適用をクリックしその後終了をクリックします。



アクチュエータ設定						
線クイック設定 輸位置シリンダストローク設定						
2 軸仕様 3 軸仕様 6 軸仕様 7 軸仕様 8 軸仕様 CORE PRO 2/2PLUS MINIZ (3)	シートシリンダ水平) MINI2 (シートシリンダ縦型) 終了					
フレーム設定	8軸プレート					
	前 動番号 0 ✓ □反転 ストローク 200.00 中心 100.00					
ホイールペース 1127 たリア 軸回号 1 ✓ □反転 ストローク 250.00 中心 78.21 リアトレッド 975 オリア 輪磁号 0 ✓ □反転 ストローク 50.00 中心 25.00						
エフェクト周期(msec) 20 エフェクト幅 30	拡張1 輸番号 0 ∨ □反転					
シート設定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ストローク 100.00 中心 20.00					
ストローク 100.00 中心 25.00	鉱蛋 2 輸番号 0 ∨ □反転 ストローク 100.00					
中央 (スライド) 軸部号 0 ✓ □反転 7 kg-4 100 00	ФФ 20.00					
Φ 50.00	適用					

各軸ごとに、軸番号、最大ストローク、初期位置を設定出来ます。



軸番号 1-10まで設定出来ます。

ストローク 最大ストローク量です。[cm] 実際のシリンダより大きく設定した場合物理的に設定した 値に移動できないのでエラーで止まります。

中心 シリンダのニュートラル位置となります。



フロントトレッド	外部アプリ駆動用のAPIで使用します。 通常のシミュレータソフトでは使用していません。
リアトレッド	外部アプリ駆動用のAPIで使用します。
ホイールベース	通常のシミュレーダノフトでは使用していません。 外部アプリ駆動用のAPIで使用します。 通常のシミュレータソフトでは使用していません。
エフェクト周期 エフェクト幅	タイヤロック時の振動の周期を設定します。 タイヤロック時の振動の移動幅を設定します。

水平、縦軸 2軸仕様の場合のシリンダ配置を設定します。



モーション設定									
	~ サンプリン	<i>グタイム</i> 10	msec						終了
車体設定				シート設定			∃─設定		
動作モード	動作させない		✓ Slip Effect	動作モード動作	乍させない	✓ Slip Effect	動作モード	8軸スライドモーション	~
移動速度	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	125		移動速度		125	移動速度		500
加速度	<u> </u>	1000		加速度		1000	加速度		3000
減速度	·	1000		減速度		1000	減速度		3000
前方向倍率	·	10		前方向倍率		10	スライド設定		
後方向倍率		0		後方向倍率		0	フロント倍率		3
横方向倍率	·	10		左右方向倍率	1	30	リア倍率		7
横方向倍率	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0		3,7軸のシート	回転用シリンダの設定		オーバー表現	設定	
サスペンション	-	3	☑反転	移動速度		125	倍率		102
Understeer	Effect	10		加速度		1000	フロントへの影	響度	59
				减速度		1000	リアへの影響	g	200
							回転設定		1
							フロント旋回信		27
フィルタ							リア旋回倍率		28
□ Gデータ前	後 9.0 Hz以下(のテータのみ耳	マ得する	7/14					
□ Gデータ左右 9.0 Hz以下のデータのみ取得する 74ルワ 9.0 Hz以下のデータのみ取得する 9.0 Hz以下のデータのみ取得する 9.0 Hz以下のデータのみ取得する 9.0 Hz以下のデータのの 4.0 Hz以下の 4.0 Hz									
□ サスペンシ	ヨン	のデータのみ耳	マ得する	□ Gデータ左右	9.0	に以下のデータのみ取得する			
77/1							フィルタ		
現在の設	定を名前を付けて保存設定	ファイルを読込	初期値に	戻す		適用	☑ 回転速度	9.0 Hz以下のデータの	のみ取得する

フレームモーションの設定



フレームシリンダとは上の写真の青矢印部分4本を意味します。

動作モード

動作モードの設定を行います。

・動作させない

シリンダの動作を停止させます。

・車体Gモーション

フレームシリンダを前後左右のG情報で動作させるモードです。

・車体ロール&ピッチモーション

フレームシリンダを車体の傾きで動作させるモードです。

例えば上り坂を走ると前方が上がり、下り坂だと前方が下がります。 移動速度

フレームシリンダ4本の移動速度を設定します。単位はmm/secです。

加速度

フレームシリンダ4本の加速度を設定します。

現在の速度から1-2で設定した速度までの加速度です。

値が大きいと早く加速し、小さいとゆっくり加速していきます。

減速度

フレームシリンダ4本の減速度を設定します。

現在の速度から停止までの減速度です。

値が大きいと早く減速し、小さいとゆっくり減速していきます。

※ 速度、加速度、減速度を大きくしますとよりデータに忠実に動作するように なりますがその分振動も大きくなります。逆に遅くすると振動は減りますが 実際のデータとは遅れが発生します。

前方向倍率

車両の減速時のG,又はピッチ角度のモーション動作量の設定です。

後方倍率

車両の加速時のG、又はピッチ角度のモーション動作量の設定です。

※前後とも大きく動作させるとシフトショックが大きくなります。後方倍率を 小さめに設定することでシフトショックを抑えることが出来ます。

横方向倍率 フロント側、リア側

車両の横方向のG、又はロールのモーション動作量の設定です。

フロントとリアに分かれていますが通常は同じでよいと思います。

ドライバーによっては着座位置の関係で前後を変えた方が自然に感じる

方もいらっしゃいますので前後分割設定が出来るようにしています。

サスペンション振動倍率

サスペンションの動作量を4輪独立で加味させることが出来、その大きさです。 縁石やギャップ等で振動が欲しい場合などに使用します。

フィルタ Gデータ前後、左右

フレームシリンダ用に使用する前後Gデータに設定した周波数以上のデータを カットし滑らかにすることが出来ます。

チェックボックスにチェックを入れ、周波数を設定してください。

初期値は9Hzです。 フィルタ サスペンション

サスペンション振動データに設定した周波数以下の振動以外のデータをカット し振動のみを取り出すようにします。

チェックボックスにチェックを入れ、周波数を設定してください。

シート設定





シートシリンダとは下の写真の青矢印部分を意味します。 水平使用の場合は2軸、縦型の場合2軸、3軸で制御しています。

動作モード

動作モードの設定を行います。

・動作させない

シリンダの動作を停止させます。

・シート縦型G&スライドモーション
 シートシリンダを前後左右のG情報で動作させるモードです。
 写真2の右側のタイプの機種で使用します。

・シート水平G&スライドモーション

シートシリンダを前後のG情報で動作させるモードです。

MINI2、LITE2で使用します。

移動速度

シートシリンダ2本の移動速度を設定します。単位はmm/secです。

写真2の青矢印のシリンダが対象です

加速度

シートシリンダ2本(写真2の青矢印のシリンダ)の加速度を設定します。 現在の速度から1-2で設定した速度までの加速度です。

値が大きいと早く加速し、小さいとゆっくり加速していきます。

減速度

シートシリンダ2本(写真2の青矢印のシリンダ)の減速度を設定します。 現在の速度から停止までの減速度です。

値が大きいと早く減速し、小さいとゆっくり減速していきます。 前方向倍率

車両の減速時のGのモーション動作量の設定です。

後方倍率

車両の加速時のGのモーション動作量の設定です。

※前後とも大きく動作させるとシフトショックが大きくなります。後方倍率を 小さめに設定することでシフトショックを抑えることが出来ます。 横方向倍率

車両の横方向のGのモーション動作量の設定です。 MINI2、LITE2の水平2軸仕様の場合この値は使用していません。 3、7軸のシート回転用シリンダの設定 リアスライドを表現している写真右側の赤矢印部分のシリンダの設定です。 MINI2、LITE2の水平2軸仕様の場合この値は使用していません。 速度、加速度、減速度を設定出来ます。内容は2-1,2-2,2-3の説明と同じです。 ※このシリンダはシートを回転させる目的のものです。動作速度の設定はここで

行いますが動作量などは次のヨー設定で設定します。 フィルタGデータ前後、左右 フレームシリンダ用に使用する前後Gデータに設定した周波数以上のデータを カットし滑らかにすることが出来ます。 チェックボックスにチェックを入れ、周波数を設定してください。 初期値は9Hzです。

ヨー設定

動作モード

- 動作モードの設定を行います。
- ・動作させない

シリンダの動作を停止させます。

- ・8軸スライドモーション
 8軸、7軸、2軸のシリンダを車両の横方向のスライドに合わせ 動作させるモードです。
- 移動速度、加速度、減速度

設定値は2-1,2-2,2-3の説明通りです。

ここの対象シリンダはACSIM-FRS8PRO(8軸フレーム)用のシリンダが対象です。

スライド設定 フロント倍率

車両の横方向の前輪のスライド量のモーション動作量の設定です。 ※2軸、7軸の場合フロント側の横方向のシリンダが無いのでこの値は使用してい ません。

スライド設定 リア倍率

車両の横方向の後輪のスライド量のモーション動作量の設定です。

- ※2軸、7軸の制御に使用しています。
- オーバー表現設定

車両がリアスライド状態になった時に分かりやすくするための設定です。

倍率

リアスライド時のモーション動作量の設定です。この設定でオーバー時の回転 角度を算出します。

フロントへの影響度% リアへの影響度%

上の倍率で計算した回転角度にするためにフロントをイン側ヘリアを外側へ動作 させます。

その動作量をフロントとリア側で%で設定します。両方100にしますと 同じだけ動作します。

※2軸、7軸の場合フロントへの影響度の設定は使用していません。

回転設定 フロント旋回倍率 リア旋回倍率

車両が旋回中の角度のモーション動作量の設定です。 ここでの設定はリアスライドしていない状態でも旋回(ヨー情報に基づいて) 動作させます。 0に設定すると回転動作はリアスライド時のみになります。

8軸の場合はフロントのみに値を入れることでステアリングを切った時の車の 動きを感じることが出来ますのでアンダー傾向やオーバー傾向をつかみやすい です。

※フロント旋回倍率は2軸、7軸の制御には使用していません。

フィルタ 回転速度

3-6回転設定に使用する回転速度データに設定した周波数以上のデータを カットし滑らかにすることが出来ます。 チェックボックスにチェックを入れ、周波数を設定してください。

旋回中の振動が多い場合にご使用下さい

ボタン

現在の設定を名前を付けて保存

現在の設定をファイルに保存します。

設定ファイルを読込

保存した設定ファイルを読み込みます。

※読込後に適用ボタンをクリックしなければ設定反映されません。

初期値に戻す

設定値を初期値に戻します。

※クリック後適用ボタンをクリックしなければ設定反映されません。 摘要

現在の画面上の設定をモーション設定に反映させます。

閉じる

画面を閉じます。